

《編集・発行》

相模原市農業委員会  
相模原市中央区中央2丁目11番15号  
Tel 042-769-8292 (直通)

# 農業のうごき



いちご狩りの様子(中央区田名)

相模原市園芸連絡協議会いちご部会(愛称「さがみはらいちご倶楽部」)の農園5箇所、いちご狩りが行われています。丹精込めて育てられた甘くて大粒ないちごは、おいしいと評判でリピーターも続出するほど、好評を得ています。

いちご部会では、市民に新たな農業とのふれあいの場や憩いの場を提供する観光型のいちご農園作りを目指して活動しています。

## 新たに神奈川県育成品種「かなこまち」が登場!

名前の由来は、生まれの地「神奈川県」と世界三大美人「小野小町」。「神奈川県生まれの美しくおいしいいちご」です。

特徴: 12月から収穫でき、栽培期間を通して糖酸比が安定して良食味、色艶や果実硬度が一定の水準以上の大粒品種。



出典「神奈川県農業技術センター」

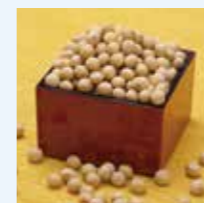
## 津久井在来大豆を使った味噌作り体験



津久井在来大豆を使用した味噌作り体験が、相模原市立橋本小学校で行われ、3年生が参加しました。津久井在来大豆の普及に約20年前から携わっている石井好一さんが講師となり、児童たちは、大豆を煮る様子を見学した後、大豆を麴と混ぜ、すりつぶし、樽に詰めるまでを体験しました。今回作った味噌は各家庭に持ち帰られ、約半年後に食べ頃を迎えます。参加した子どもたちは「味噌が好きなので楽しい。」「自分たちで作ったものが食べられることが楽しみ。」「味噌汁やキュウリに付けて食べたい。」と笑顔で作業に取り組んでいました。

### ～津久井在来大豆とは～

津久井在来大豆は、古くから緑区千木良周辺で栽培されていた大豆です。甘みが強く、粒が大きいのが特徴です。



笑顔でありがとうと言われるのがやりがいです。これをきっかけにふるさとの大豆について知ってもらって、農業への理解を深めてほしいです。

◀長年小学校での味噌作り体験に携わっている石井好一さん

## 農業者年金制度が改正されます! ～より加入しやすく・生活設計に応じた年金受給～

### 1 若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられます。令和4年1月1日から

35歳未満で一定の要件を満たす方※は、1万円からでも通常加入できるようになりました。(保険料の納付下限額が2万円から1万円に引き下げられます。上限は6万7千円)

※保険料引き下げ(保険料1万円以上)の対象者は、次の①～⑤のいずれにも該当しない方です。

- ① 認定農業者かつ青色申告者
- ② 認定就農者かつ青色申告者
- ③ ①又は②の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者又は直系卑属
- ④ 認定農業者又は青色申告者
- ⑤ ①又は②以外の農業を営む者の直系卑属で、その農業に常時従事する後継者

### 2 農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります。令和4年4月1日から

昭和32年4月2日以降に生まれた方を対象に、年金の受給要件を満たした方は、年金の受給開始時期を、ご自身で選択することができます。

【年金の受給開始時期】

- 農業者老齢年金：65歳～75歳
- 特例付加年金：65歳以上(年齢上限なし)

### 3 農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます。令和4年5月1日から

現在、農業者年金に加入できるのは、農業に従事(年間60日以上)する方で、20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者ですが、60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方も農業者年金に加入できるようになります。

### 市内農地の賃借料情報

昨年1月から12月までに締結された賃貸借における賃借料水準（10アール当たり）は、次のとおりです。

(賃借料：円/年/10アール)

畑（普通畑）	地域	平均額	最高額	最低額	データ数
	相模原市全域	9,800	25,200	5,700	82

※田（水稻）については、データ数が公表すべき基準（5件）に満たないため公表なし。

これは、農地の賃貸借契約をする際の目安となるよう、実際に締結された賃貸借契約の契約を基に作成したものです。

この金額は目安ですので、実際に契約を締結しようとする際は、契約当事者間で十分に話し合ってください。

### 令和3年度 農政活動協力金について 募金総額 **1,337,400円** 【協力者数2,229名×募金額600円】

皆様のご協力  
ありがとうございました



昨年11月から12月にかけてご協力いただいた「神奈川県農業会議 農政活動協力金」の募金について、集計結果を報告します。

この募金は、県内の農業振興と農業者の経営向上のための農政活動等の資金として活用されます。

### 潤水都市さがみはら 第57回 相模原市農業まつり 「農畜産物共進会受賞者」について



市内農産物を品評する「農畜産物共進会」で「津久井在来大豆の部」（生産物）が開催され、八木健一さんが受賞されました。

お問い合わせ先 農政課 042-769-8239

### 令和4年度 相模原市農業委員会総会開催予定

- 第1回 令和4年4月1日(金) | ●第2回 令和4年4月28日(木) | ●第3回 令和4年5月31日(火)
- 第4回 令和4年6月30日(木) | ●第5回 令和4年7月29日(金) | ●第6回 令和4年8月31日(水)
- 第7回 令和4年10月3日(月) | ●第8回 令和4年10月31日(月) | ●第9回 令和4年11月30日(水)
- 第10回 令和4年12月27日(火) | ●第11回 令和5年1月31日(火) | ●第12回 令和5年2月28日(火)
- 第13回 令和5年3月30日(木)

※総会は原則午後1時30分から開催します。（4月1日は、午前9時20分から開催）  
※新型コロナウイルスの感染状況等により、会議の開催方法及び場所を決定いたしますので、詳しくは農業委員会事務局へお問い合わせください。

### 令和4年度 相模原市農地等の利用の最適化の推進に関する意見に対する回答

昨年11月に提出した農地利用の最適化の推進に関する意見（農業のうごき「第47号」）に対して、市からの回答がありました。

#### 【回答の主な内容】

#### ① 遊休農地の発生防止・解消について

- (1) 遊休農地のうち耕作放棄地については、市耕作放棄地対策協議会を通じた耕作放棄地の再生や、再生に必要な農業機械の借上げに係る支援などを行っている。また、相続等により農業を継続できない方へのサポートについては、他市の先行事例を研究するとともに、関係機関と協力しながら、個々の事例に応じた対応に努めていく。
- (2) 鳥獣被害への対策については、旧市域において小型鳥獣の被害が拡大傾向にあることから、令和3年度中に全市域を対象に被害対策研修会の開催を予定しており、捕獲した個体の処分に係る支援については、関係機関と実施に関して検討していく。また、ドローン等を活用したニホンザルの追払い等被害防除の充実を図っていく。

#### ② 担い手への集積・集約化について

- (1) 相模原農業振興地域整備計画については、令和2年度に神奈川県との法定協議を終え、計画の改定が完了したことから、今後は本市の財政状況を考慮しながら、計画に基づく施策を進めていく。
- (2) 藤野地区の大日野原圃場に進出する農道については、令和3年度に地元関係者と連携を図り、一部の危険箇所において応急的な改善を図った。
- (3) 「人・農地プラン」の実質化については、市内農地所有者を対象に実施したアンケート結果を基に農業協同組合等関係機関及び農業者に意見を求め、令和3年度に完了した。

#### ③ 新規参入の促進について

- (1) 新規参入者の定着のため、農業次世代人材投資事業による所得支援のほか、就農相談時に市内の農地、農業経営の状況説明や生活環境の情報提供等を行っている。
- (2) 多様な営農形態の新規参入者に対し、相談を受けるとともに、技術面に関しては、県農業技術センターなどと連携して支援を行っている。また、農業経営・農業技術等の研修会を開催するなどの支援も行っている。
- (3) 津久井地域では、令和元年度から神奈川つくい農業協同組合において援農者を育成するための農業セミナーを開講しており、令和3年度からその対象者が組合員から管内在住者に拡大されたことに伴い、制度周知について支援を行った。

#### ④ 共通・関連施策について

- (1) 市内産農産物のPRを行うとともに、農産物や加工品のブランド化による消費者への定着を図っている。また、子ども達を対象とした農とふれあう場の拡充・支援については、市農業体験学習推進協議会や保育園での食育活動において事業を実施している。
- (2) 「みどりの食料システム戦略」については、国、県、農業協同組合等関係機関と連携を図りながら、情報収集に努め、新たな補助制度の創設等、農業者にとって必要な情報の提供を適時実施していく。
- (3) 総合的な窓口の設置については、農業者が必要とするサービスを利用しやすい形で提供することができるよう、関係機関と連携しながら検討する。
- (4) 特定生産緑地制度等については、市ホームページや所有者への通知などを通じて、引き続き周知を行っていく。

※回答の詳細については、市ホームページに掲載しています。

農業委員会では、毎年、県や市へ農業に関する意見、要望を提出しておりますので、各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局へ皆様の意見をお寄せください。